

1学年だより

令和3年10月27日(水)

夢の宅配便

1年学年主任

水野・喜代治

教室に置いてある本に注目

1組から3組の教室に「高校受験案内2022」の受験ガイドの本が置かれています。黄色の表紙のこの本は、昨年度の高校の受験に関するデーターが書かれています。高校の受験には、内申点が重要な進路資料として扱われます。内申点とは、いわゆる2年生の成績と3年生の成績を次のような計算式で求めた数値です。

内申点 2年生の9教科の評定の合計 ($5 \times 9 = 45$) ……①

3年生の9教科の評定の合計を2倍 ($5 \times 9 \times 2 = 90$) ……②

①と②をたした数値 ($45 + 90 = 135$)

上の計算で求められた135点が内申点です。

1年生の成績は、公立高校進学の資料として扱われませんが、1年生の現時点の成績を2年生・3年生の評定として考えて、仮の内申点を出してみましょう。仮の内申点が計算されたら、教室に置かれている「高校受験案内2020」で近隣の高等学校の合格ラインの内申点を参考に確認してみましょう。例えば、小田原高校は、合格率80%のところで、129点となっています。実際の高校選抜は内申点だけで決定するわけではありませんが、内申点が重要となっています。今週の金曜日の学活から進路学習を進めていくつもりです。

また、同時にキャリア教育として、働くことの意義や職業を調べたりする学習も進めています。卒業後の自分の姿を少しずつ考えていく機会にして欲しいです。進路は自分で決めて、自分で切り開き、自分で歩んでいくものだから。

学年懇談会の資料は生徒に配付しました

今日の学年懇談会の資料を全生徒に配付しました。本日、学年懇談会に欠席された保護者の方は、お子様から資料を受け取ってください。また、資料をお読みになって、質問がありましたら、学校に連絡してください。水野がお答えしますのでよろしくお願ひいたします。